

ネギアザミウマ (onion thrips)

Thrips tabaci Lindeman



ネギの被害



成虫

発生生態

体長約1.5mm程度(成虫)の小さな細長い虫で、年間10世代以上を繰り返します。

成虫や幼虫がネギ類などの葉に寄生、吸汁し、被害部はかすり状の白斑となります。ネギ類以外にも、ナス科、アブラナ科、イチゴ等多種類の野菜、花きを加害します。

防除対策

寄生植物になるほ場周辺の除草を徹底します。

紫外線除去フィルムや光反射マルチなどによる防除効果が高いですが、多発すると防除が困難となるため、早めに薬剤による防除を行います。